

2019年1月20日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

祈 禱

賛 美 讃美歌536番 「報いを望まで人に与えよ」
(主よ、終わりまで)(聖霊の主よ、今ここに)

ヤベツの祈り

聖 書 ①士師記 7章15～21節(p.350)

②マタイによる福音書 4章23～25節(p.5)

音 楽 ミニスターズ

メッセージ ①「本当のあなた・シリーズ3」 倉知契副牧師

②「聖霊の力に驚かされて」 大川従道牧師

Surprised by the Power of the Spirit

賛 美 聖歌229番「驚くばかりの」(献金)

頌 栄 「ああ感謝せん」 アーメン

祝 禱

「この時からイエスは教えを宣べはじめて言われた、
『悔い改めよ、天国は近づいた』。
(マタイ四の十七)。」

【町田ニュース】

- ・ 先週の「お正月大会」(大人17人、小人8人)と「ほっとママの会」(大人9人、小人3人)が祝されました。感謝。
- ・ 本日10時半、**ビジョン・ミーティング**。
- ・ 大塚師は21日～23日「**二つの翼国際カンファレンス**」(釜山にて)に参加。安全と祝福のためお祈りください。
- ・ **月曜礼拝はお休み**です。
- ・ **早天祈禱会**は木、金、土(要注意)。「二つの翼21日祈禱会」は木曜まで。金曜から宿大に入ります。新約聖書のマタイ福音書18章までは通読しておきましょう。来れない方も登録すればLINEでご参加できます。
- ・ 祈禱会を大切に。水曜夜は久保田副牧師。木曜朝は**特別講師の米内先生(国分寺バプテスト教会牧師)**。金曜夜は石橋伝道師。
- ・ **来週はオープン礼拝**。倉知先生の分かり易いお話で礼拝を持ちます。未信者の方を是非お誘いください。証しもあります。



畑の中の宝物

私は昨日、77歳になった。一般的には「喜寿」といって、「喜びの寿」と言われている。まことに喜ばしいことであり、ここまで生かされたことを心から主に感謝し、すべての栄光を主に返します。長い間、お祈りご支援くださった愛兄姉や天に召された多くの先輩たちにも感謝を申し上げます。

「老人になっても、分かんチンは、まことに寂しいこと」と作家の曾野綾子さんは言われ、歳を重ねて長生きしてきた意味は「内的自己完成に向かって生きること」。若い時に、忙しくてできなかった自分の完成のために、まさに神から贈られた時間を手にしている、といってもよい。略 今、天に召されても「うれしくて、ありがたくて、感謝いっぱい」であるが、もう少し延長戦で活躍することをお許しいただきたい。

大川従道牧師

前回、夫婦関係が、夫が妻を愛さない、妻は夫を愛さないという「狂ったサイクル」に陥っていることに気づいたら、夫は妻を愛すること、妻は夫を尊敬することで「活性化サイクル」が回り始めることに触れました。妻を愛するには6つのポイントがありましたが、「その3 話を聞いてほしい」に焦点を絞ってみましょう。

妻「話があるの」 夫「話って何の？」 妻「なんでもいいのよ」

そんなことを言われても、情報を交換し、問題を解決したい男は当惑するばかりです。ところが、ただ耳を貸して、たまった感情の発散の機会を作るなら、奥さんは夕食の準備にも力が入るというものです。逆に、だんまりを決め込んでしまうと、奥さんは明日までもちません。女性は自分で自分の感情を理解するために話す必要があるようです。話している内に自分でもわからなかった問題にたどり着きます。だから「話していい？」と聞いてくる。

自分には会話をする必要が無くても、妻のために時間を作る。その努力が活性化サイクルを回します。ただし男性は「聞くこと」が苦手で、分析し、答えを出し、「解決」しがります。男性が男性に「話がある」という場合、大抵は具体的な助けを求めています。しかし女性の場合は、解決を求めているとは限らない。妻にとって夫に話を聞いてもらうことが愛なのです。妻はただ話を聞いてもらうことで理解してもらったと感じるのです。

「父の学校 アバだより」から引用

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マタイ14章～18章 Bコース: 創世記46章～出エジプト12章